

## 👁️ 紫金山 ☆ アトラス彗星(Comet Tsuchinshan-ATLAS c/2023 A3)情報 2024.10 - /No.228

「オホの雲」由来の紫金山・アトラス彗星が見えます。2023年2月22日、南アフリカの惑星地球衝突最終警報システム「アトラス」により、小惑星状の新天体として発見。2023年1月9日紫金山天文台撮影の画像でも、その姿を検出、2022年12月22日パロム天文台ZTFサーベイの撮影でも、マと小さな尾が認められ、c/2023 A3として、彗星登録。最近、夜明け前の東空に、長い尾を持つ姿を見せておりましたが、現在、太陽の東側に移動中、10月の中頃には、夕方の西空に見えるようになります。

📖 ちょこっと:

夕暮れに、西空に沈んでいく彗星を見つけるのは、タイミングが必要です。夕方はまだ西空は明るく、暗さを待ち、うっかりしていると、彗星が沈んでしまったということもあります。お気を付けてください。

月 / 日	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24
方位(度)	88.9	87.0	85.1	83.5	81.9	80.5	79.3	78.2	77.2	76.4	75.7
高度(度)	1.4	5.2	8.6	11.8	14.6	17.1	19.2	21.0	22.6	23.9	25.0
明るさ(等)	3.1	3.2	3.4	3.6	3.8	4.0	4.2	4.3	4.5	4.7	4.9

月 / 日	10/25	10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	11/1	11/2	11/3	11/4
方位(度)	75.1	74.6	74.2	73.9	73.6	73.5	73.3	73.3	73.3	73.3	73.4
高度(度)	25.9	26.7	27.3	27.8	28.2	28.5	28.7	28.8	28.9	28.9	28.9
明るさ(等)	5.1	5.3	5.5	5.6	5.8	5.9	6.1	6.2	6.4	6.5	6.7

月 / 日	11/5	11/6	11/7	11/8	11/9	11/10	11/11	11/12	11/13	11/14	11/15
方位(度)	73.5	73.7	73.8	74.0	74.3	74.5	74.8	75.1	75.4	75.7	76.0
高度(度)	28.8	28.6	28.5	28.3	28.0	27.8	27.5	27.2	26.9	26.5	26.2
明るさ(等)	6.8	6.9	7.1	7.2	7.3	7.4	7.5	7.6	7.8	7.9	8.0

上記のデータは、彗星の日毎の位置(方位・高度)と光度です。その日の午後7時00分のものなので、日周運動(1時間で、約15度)により、現時刻前であれば、彗星の高度は高く、過ぎれば低くなります。下記は、西空における彗星位置の実態図です。

